



®環境省
エコアクション21

認証番号0007651

エコアクション21 環境経営レポート



2024年度（レポートの対象期間：2024年5月～2025年4月）

発行日 2025年 6月 1日

第15版



株式会社 伊藤製作所

目 次

	P
I 組織の概要	1～2
II 環境経営方針	3
III 環境経営目標	4
IV 環境経営計画	5
V 環境経営計画に基づき実施した取組内容 ・実施体制（役割・責任及び権限）	6～11
VI 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価 ・環境負荷の状況	12～16
VII 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	17～18
VIII 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	19
IX 代表者による全体の評価と見直し・指示	20

I. 組織の概要

1. 会社名及び代表者氏名

会社名 株式会社 伊藤製作所
代表者 代表取締役 伊藤大史

2. 所在地

〒419-0313
事務所、本社工場 静岡県富士宮市西山2442-2
西山工場 静岡県富士宮市西山1866

3. 創業

昭和43年3月

4. 資本金

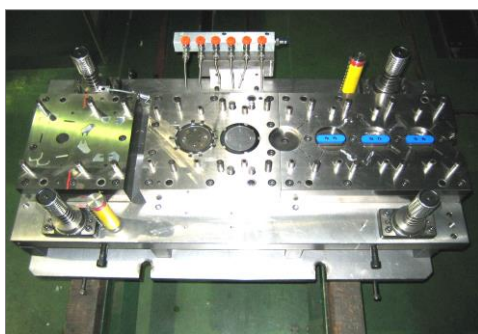
1,000万円

5. 環境管理責任者名及び連絡先

管理責任者 品質保証 勝亦正志
連絡先 TEL 0544-65-3777
FAX 0544-65-3778
E-MAIL m.katsumata@itou.co.jp

6. 事業活動及び製品サービス

家電・自動車部品のプレス・板金加工、スポット他溶接、サブ組立、及びプレス金型・治工具・検具の設計・製作



7. 事業の規模 (事業年度 5月～4月)

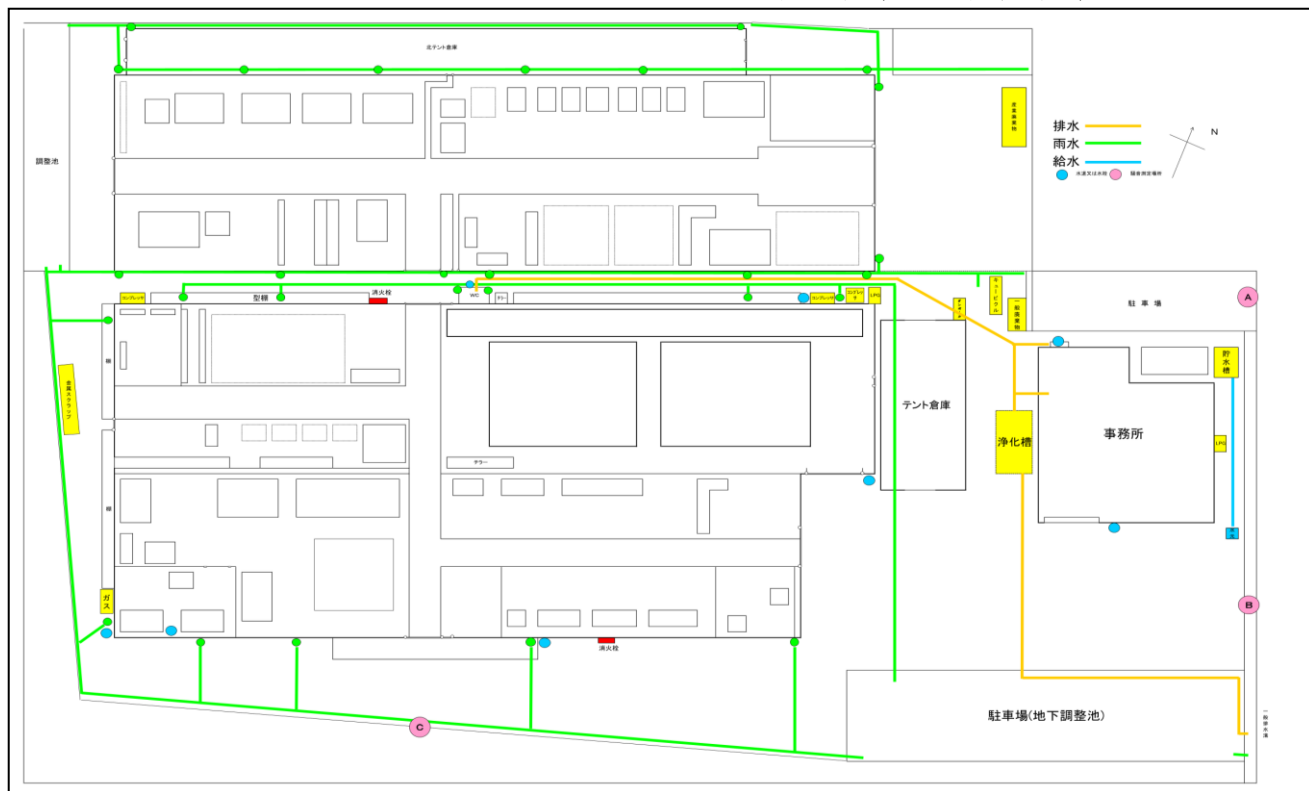
活動規模	単位	対象範囲	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
生産数	千個	全体	5,745	5,215	5,491	5,103	3,765	3,880
売上高	百万円	全体	958	894	937	1158	1029	1164
従業員	人	全体	57	58	61	64	63	62
敷地面積	m ²	本社・工場	9,619	9,619	9,619	9,619	9,619	9,619
		西山工場	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
床面積	m ²	本社・工場	3,800	3,800	4,091	4,091	4,091	4,091
		西山工場	377	377	377	524	524	524

8. 敷地概要

- ◎ 都市計画法での用途地域指定：一部を除く市街化調整区域
- ◎ 静岡県生活環境の保全等に関する条例での地域指定
 - ・ 騒音：第2種区域
 - ・ 振動：第1種区域の2

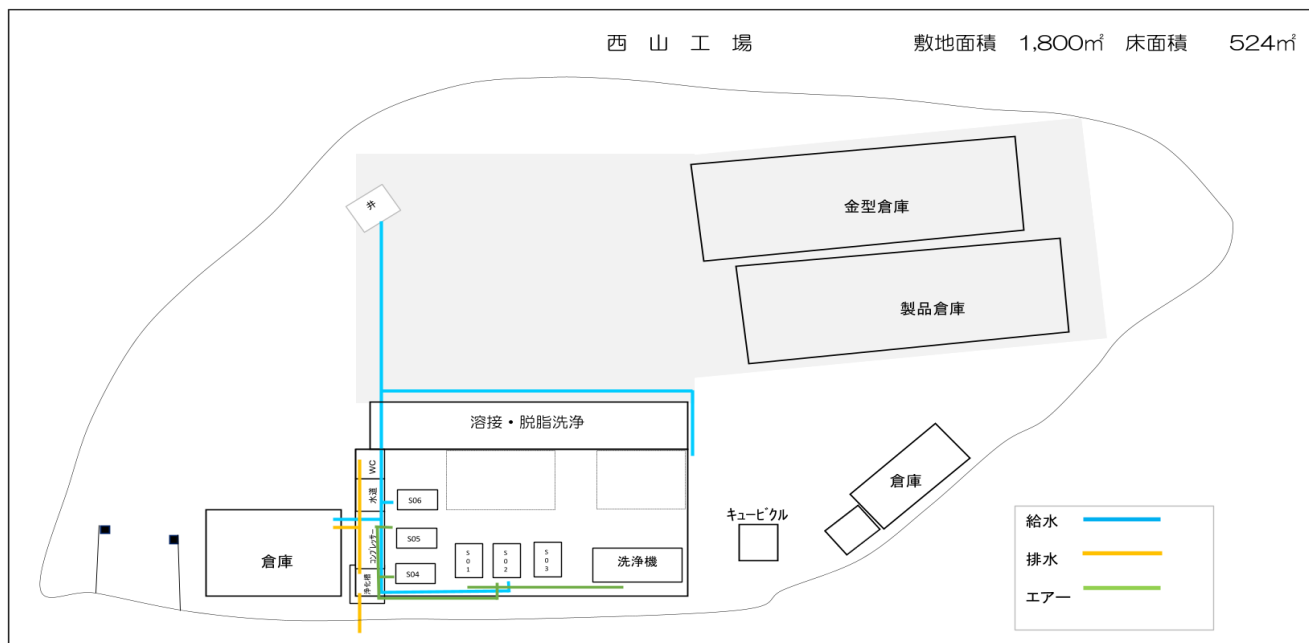
本 社 工 場

敷地面積9,619㎡、床面積4,091㎡



西 山 工 場

敷地面積 1,800㎡ 床面積 524㎡



9. 対象範囲（認証・登録）

（対象期間） 5月～翌年4月

組織の対象範囲(全組織)

株式会社 伊藤製作所 事務所、本社工場及び西山工場

認証登録対象範囲

家電・自動車部品のプレス・板金加工、スポット他溶接、サブ組立、及びプレス金型・治工具・検具の設計・製作

Ⅱ．環境経営方針

【基本理念】

当社は社是「誠心・誠意」に則り、金属製品の製造・販売をしている会社として

環境負荷の低減に配慮した生産活動をし、品質・環境と調和した金属製品の提供に努めます。

そして“かけがえのない地球環境”を守る為、全従業員で品質・環境保全活動を推進します。

【行動指針】

- ① 信頼性、経済性を考慮に入れ顧客ニーズを常に掴み敏速な対応に努めます。
- ② 品質と環境の大切さを認識し、全体の仕事を基本に忠実にを行い全従業員の能力を最大限に引き出します。
- ③ 方針に従って品質・環境目標を設定し、PDCAサイクルが持続的に展開され管理目標の達成に努めます。
- ④ 経営の課題とチャンスを明確にし、改善活動に努めます。
- ⑤ 品質・環境に関する教育を全従業員に行い、品質・環境保全の意識を高めます。
- ⑥ 環境関連法規制や当社が定めた事を遵守します。
- ⑦ 環境保全活動の推進において地域社会との協調連帯を図ります。
- ⑧ 二酸化炭素、水、産業廃棄物の排出量削減とリサイクル推進に努めます。

制定日： 2010年12月20日

改定日： 2022年 5月30日

株式会社 伊藤製作所
代表取締役 伊藤大史

Ⅲ. 環境経営目標

環境経営目標項目		推進部門	単位	基準値	目標	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
				2020年度						
<div>二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)</div> <div><div>7</div><div>エネルギーを効率的に 使う(省エネ)</div></div> <div><div>11</div><div>資源を有効に活用 する(リサイクル)</div></div> <div><div>12</div><div>つくる量を つかう量を 減らす</div></div> <div><div>13</div><div>資源消費に 関係のない製品を 開発する</div></div>		全体	%	100	目標	-4	-5	-6	-7	
			kg-CO2/百万円	419		402	398	394	390	
			kg-CO2	374,819		362,245	359,269	356,294	353,319	
		電力使用量	本社	kwh	601,741	絶対量 (総量)	577,671	571,654	565,637	559,619
				kg-CO2	265,368		254,753	252,099	249,446	246,792
			西山	kwh	37,944		36,426	36,047	35,667	35,288
				kg-CO2	16,733		16,064	15,897	15,729	15,562
			全体	kwh	639,685		614,098	607,701	601,304	594,907
				kg-CO2	282,101		270,817	267,996	265,175	262,354
		ガソリン使用量	全体	ℓ	1,872		1,853	1,853	1,853	1,853
kg-CO2	4,345			4,301	4,301		4,301	4,301		
軽油使用量	全体	ℓ	24,000	23,760	23,760		23,760	23,760		
		kg-CO2	62,976	62,346	62,346		62,346	62,346		
灯油使用量	本社	ℓ	3,600	3,600	3,600		3,600	3,600		
		kg-CO2	8,971	8,971	8,971		8,971	8,971		
	西山	ℓ	400	400	400		400	400		
		kg-CO2	997	997	997		997	997		
	全体	ℓ	4,000	4,000	4,000		4,000	4,000		
		kg-CO2	9,968	9,968	9,968		9,968	9,968		
LPG使用量	全体	kg	5,143	4,937	4,886		4,834			
		kg-CO2	15,429	14,812	14,658		14,503	14,349		
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)										
<div><div>11</div><div>資源を有効に活用 する(リサイクル)</div></div> <div><div>12</div><div>つくる量を つかう量を 減らす</div></div> <div><div>15</div><div>製品の寿命を 延ばす</div></div>	一般廃棄物排出量削減 (リサイクル)	全体	%	100	目標	-1	-1	-1	-1	
			kg/百万円	2.73		2.71	2.71	2.71	2.71	
	ダンボール、新聞紙、コピー紙	全体	kg	2,444	2,420	2,420	2,420	2,420		
			%	100	目標	-1	-1	-1	-1	
	一般廃棄物排出量削減 (最終処分)	全体	kg/百万円	5.50	5.45	5.45	5.45	5.45		
			kg	4,920	4,871	4,871	4,871	4,871		
	産業廃棄物排出量削減 (リサイクル) 木くず、廃プラスチック	全体	%	100	目標	-1	-1	-1	-1	
			kg	6,860	6,791	6,791	6,791	6,791		
総排水量削減 (節水)										
<div><div>6</div><div>安全な水とトイレを 世界中に</div></div> <div><div>14</div><div>水の量を減らす 努力</div></div>	水使用量削減	全体	%	100	目標	-1	-1	-1	-1	
			m3 (全社)	583	577	577	577	577		
			m3 (本社工場)	495	490	490	490	490		
			m3 (西山工場)	88	87	87	87	87		

- *1 基準年の二酸化炭素排出係数は 0.441 kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用する。
- *2 二酸化炭素排出量は、生産量(売上高)に比例する部分が多い為、目標値は総排出量を売上高で割った値(kg-CO₂/百万円 原単位)を使用する。
軽油の基準値は2020年度の実績値を見直した値で使用する。
- *3 一般廃棄物排出量は、生産量(売上高)に比例する部分が多い為、目標値に使用する数値は、排出量を売上高(百万円)で割った値(kg/百万円 原単位)を使用する。
- *4 産業廃棄物(木くず)排出量の目標値は総量(kg)を使用する。
- *5 水使用量削減目標値は総量を使用し、本社工場と西山工場の合算した目標とする。
- ・ 化学物質削減は少量のため、数値目標とはしない。

IV. 環境経営計画

★印＝新たな取り組み

2024 年度 活動 計画 内容			手 段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
◆二酸化炭素排出量削減																
電力消費量の削減		昼休み、使用時以外の照明消灯	ルール遵守・確認	増田	昼休み時間の消灯推進											
		空調の適温化(設定温度：夏28℃冬20℃)	ルール遵守・確認	望月		28℃設定	←		→			20℃設定	←			→
		エアコンフィルターの定期清掃	ルール遵守・確認	勝亦			フィルタ清掃					フィルタ清掃				
		エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録			点検と記録			点検と記録			点検と記録		
		PC、OA機器の省電力化設定にする	ルール遵守・確認	芦澤	PCスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行											→
		夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルール遵守・確認	芦澤	退勤時の主電源オフを徹底											→
	★	クールビズの励行	ルール遵守・確認	勝亦			猛暑対策展参加・熱中症対策				→					
		コンプレッサー昼休み時間の停止	ルール遵守・確認	高杉/志村	昼休み時間のスイッチオフ											→
		ピークデマンドの監視と月例報告	維持管理	勝亦												→
	★	新設備導入による省エネと生産性向上	改善・確認	勝亦	★中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金申請					→	パッケージエアコン・コンプレッサー更新計画					
化石燃料の削減	灯油	冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	改善・確認	勝亦						灯油使用量の管理推進						→
	ガソリン、軽油	燃費集計、エコドライブ、安全な運転	改善・確認	池田	運搬作業、品揃え作業の多能工化			新人作業者OJT					→			
	LPG	★アイドリング時間停止、フォークリフト安全速度運転	ルール遵守・確認	池田			構内7km走行の指導									→
◆廃棄物排出量削減																
一般ゴミの削減			ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底											→
ゴミ分別とリサイクルの推進		ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルール遵守・確認	高杉	分別の呼びかけと定期確認											
		コピー紙の両面積極的使用による購入量削減	ルール遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進											→
		PPバンド、容器袋の再利用推進	ルール遵守・確認	池田	使い終えたPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進											→
産廃物の削減	★	難処理古紙リサイクルと軟プラスチック分別	ルール遵守・確認	渡井	難処理古紙の収集定着			軟質プラスチック分別開始								→
	★	電子マニフェストによる手続き簡素化	維持管理	勝亦	★電子マニフェスト切替	★産業廃棄物報告書提出										
5Sの推進		工場掲示板整備と品質、環境、安全連絡の徹底	改善・確認	渡井												→
◆総排水量削減																
水使用量の削減（節水）		手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け											→
		月1回水使用量、漏水の点検	ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認											→
		スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃											→
		貯水槽点検・清掃/浄化槽定期清掃・法令検査	維持管理	勝亦			定期清掃			定期清掃			定期清掃	法令検査3/	定期清掃3/	
◆化学物質使用量削減																
アルコール・洗浄液・油・リン酸の適切な管理		アルコール・洗浄液・油・リン酸の保管、SDS	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理											→
◆グリーン購入への取り組み																
エコ製品購入(事務用品)		エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定											→
◆製品・サービスへの環境配慮																
顧客満足度の向上	★	難処理古紙リサイクル率アップ	リサイクル率	望月		回収サイクル定着の確認				→	難処理古紙置場の管理					
	★	300tプレス段取り時間短縮による生産性向上	改善・確認	高杉		現状把握		屋外棚製作			不要金型整理			段取り人員補強		
◆SDGsの取り組み																
SDGsの取り組み		私のSDGs宣言 半期毎 チェック	計画・実施	勝亦	半期活動報告						半期活動報告					
	★	KPI設定の推進と実施フォロー	計画・実施	伊藤					KPI進捗フォロー（商工中金）					くるみん認証		
	★	ダイバーシティ推進、人材育成強化	計画・実施	伊藤					海外実習生受け入れ（1名）			スキルマップ作成		工場見学会	幸せデザインサーベイ	
◆その他																
環境教育		EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	EMS取組の月次報告の徹底											→
防災訓練		緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池		防災設備点検5/		防災設備（ホース更新）			防災設備点検11/			訓練計画	防災訓練	
清掃活動		工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	連休前清掃	SP7/11/7 倉庫清掃		連休前清掃	生産終了金型整理と返却	→	連休前清掃	屋外金型ラック製作	→			→
安全・労働衛生活動		安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井	健康診断	安全準備月間	安全規定整備									
工業団地の水道管理(会長職)	★	井戸洗浄工事、貯水槽清掃、貯水槽修繕、漏水対応	計画・実施	勝亦	工事打合せ		貯水槽清掃		漏水工事	井戸洗浄工事	配管修繕工事	水使用量集計	定例総会			

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

■改善活動

2024年度の取り組み内容



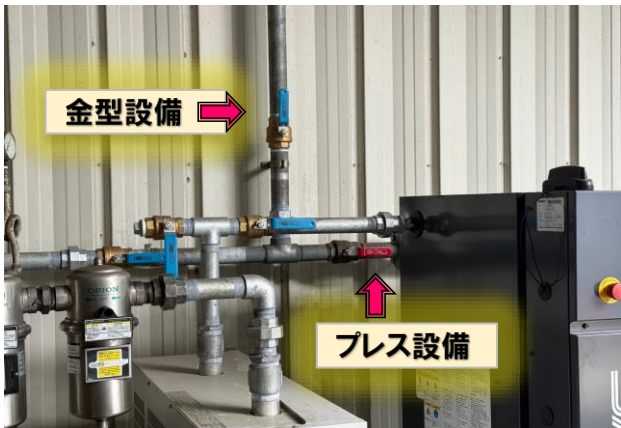
1. コンプレッサの更新

プレス・金型製作に使用するインバータコンプレッサを現行の37kw仕様から省エネタイプの22kw仕様に更新した。現在のエア負荷率を満たす適正仕様に見直し電力消費量の削減に繋がった。
金額換算で年46.8万円の電力消費削減、CO2で年間9.3tの削減効果となる。



2. ワイヤー加工室のエアコン更新

ワイヤー放電加工室のパッケージエアコンを省エネ形のヒートポンプパッケージエアコンに更新した。これにより年間の消費電力量が約3,015kw、913Kg-CO2（削減率 26.1%）の削減効果となる。



3. エア開閉バルブ設置

コンプレッサーからプレス設備・金型設備に供給のエア配管にバルブを設けた。どちらか使用しない時間帯にバルブを閉じ、エア漏れ防止や不要なエア供給を遮断しエネルギーロス削減に期待できる。

A 照合元データ(検品票控)		B 検品票控データ(部品作業票)		C 照合		D バーコードデータ貼付		E 照合結果	
品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量
AI0892750A	存在する	AI0892750A	20250108	5:52:36 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI0892750A	20250108	5:52:41 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI2109300A	20250108	5:52:46 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI2109300A	20250108	5:58:08 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI2109300A	20250108	5:58:10 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI2109300A	20250108	5:58:14 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI4048500B	20250108	6:05:04 PM	OK				
AI2579710A	存在する	AI4048500A	20250108	6:05:07 PM	OK				
17F848172A	存在しない	AI1091580A	20250108	6:08:40 PM	OK				
17F21016A	存在する	17F16666B	20250108	8:10:46 AM	OK				
17F21016A	存在する	17F20063A	20250108	8:33:21 AM	OK				
17F16666B	存在する	17F20063A	20250108	8:33:25 AM	OK				
AI1091580A	存在する	AI2579710A	20250108	8:48:41 AM	OK				

4. 納品ミスの撲滅

納品間違いを防ぐ為に出荷作業でダブルチェック体制を確立した。バーコードリーダーで出荷票と部品のバーコードを照合し、更に出荷票控データと検査履歴データをPCに送りデータの突き合わせ確認を追加した。これにより検査漏れや不良の検出精度が上がり顧客の信頼に繋がった。

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

■消防訓練及び環境上の緊急事態への対応

想定される環境上の緊急事態に対し、環境への影響を最小限に食い止め、内外への連絡を円滑に行なえる様、可能な範囲で緊急対策訓練を実施する。

想定される緊急事態	想定される緊急時の状況	対応策
就業中に怪我人を発見	出血している	他人の血液が付かないよう手袋をする（ビニル袋など） 清潔なガーゼやハンカチを傷口に当て、圧迫する 包帯（タオル、ウエス）等できつく巻く 傷口はなるべく心臓より高く挙げる 血が止まらないときは両手で圧迫止血する 救急隊が到着するまで出血部位を押さえ続けること
就業中に火災	工場内で火災発生	火災発生時、消火器を使って初期消火を行う 消火栓からの放水する場合、非常ボタンを押す（ポンプが作動する） 2～3名で放水作業を行う 筒先、ホースを取り出し、結合する 放水始め・止めの掛け声でバルブを開閉する バルブをゆっくり開閉し水圧が高いのでしっかり筒先を持つ

【訓練記録】

訓練日	想定される緊急時の状況	対処・訓練等
2025/4/25	出血している人を発見	2名1組で直接圧迫止血法の練習を行う
参加者	57名	
評価と改善策	一年前の防災訓練で消防士から学んだ直接圧迫止血法を思い出しながら手順書を使い行った 忘れていた人が多く、手順書を見て注意点を確認し行なうことが出来た	

訓練日	想定される緊急時の状況	対処・訓練等
2025/4/25	工場内で火災発生	3名一組で放水開始・止めの掛け声、ホースの持ち方を重点に放水を行なう
参加者	57名	
評価と改善策	初めて参加する社員を優先的にいき、掛け声とホースの持ち方など注意点を教わりながら行なった ポンプ、ホース、水量、水圧に異常がないことを確認した	

【訓練の様子】



直接圧迫止血法を2名1組で実施



消防団経験者から放水の注意点を指導

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

■地震体験車を使った巨大地震の揺れ体験訓練

目 的：震度7レベルの縦、横揺れを体験し、日頃から巨大地震発生に備えるようにする

日 時：5月 8日 10:00～14:00

場 所：本社工場（事務所前）

参加者：従業員と近隣の事業者（合計80名）



セキスイハイム東海様の地震体験車来場



従業員と近隣の事業者様参加
参加者 80名



椅子に座って横揺れを体験



立った姿勢で縦揺れを体験

＜体験した感想＞

- ・南海トラフを想定した揺れを体験したがとても恐怖を感じた
- ・揺れが大きくなったら動けないので初動が大事だと思った
- ・就業中に地震が発生したら避難訓練を思い出して自分の命を守ろうと思う
- ・揺れが来ると分っていても机の下に潜ることが簡単に出来なかった
- ・家の家具の固定をしていつでも対応できるようにしていきたい

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

■ 熱中症対策の活動

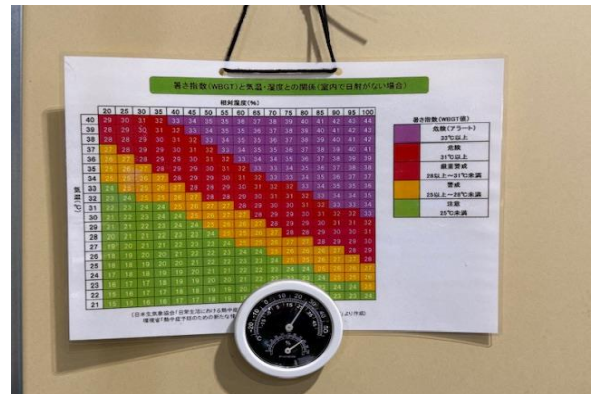
作業時における熱さから身を守る為、熱中症対策を推進した

- ①熱中症予防の注意事項に従業員全体に周知
- ②設置した冷水器や塩飴でこまめに補給
- ③空調服を作業ユニフォームに採用



【熱中症予防の啓蒙資料を掲示】

工場内に熱中症予防の資料を掲示。
全体朝礼や会議で熱中症予防対策を
周知した



【WBGT測定表・温度湿度計を設置】

WBGT測定表(暑さ指数)と温度湿度計を
事務所や作業場に設置した



【塩飴で塩分補給】

塩飴を工場内に設置して自由に
塩分を取れるようにした



【空調服をユニフォームに採用】

屋外やテント内で作業する作業者
に空調服を支給した。服の中を
風が循環するので快適に作業が
できる

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

■ プレス・板金工場見学会

アマダ様主催による工場見学を開催しました。今回台湾から製造業のお客様20名が来社し、プレス、板金加工、金型製造等を中心に工場を見学されました。

通訳を交え、会社や設備機械の説明、自社が得意とする部分を伝え、短い時間ですが互いにコミュニケーションをとり交流ができました。

また機会があれば積極的に工場見学を受け入れていきたいと思います。

目 的：板金業界の交流、情報交換、最新設備の見学

日 時：2月11日 13:00～15:00

場 所：事務所、本社工場

参加者：台湾から板金製造の経営者等20名



会社の概要説明と質問会



板金の曲げ加工の現場を見学



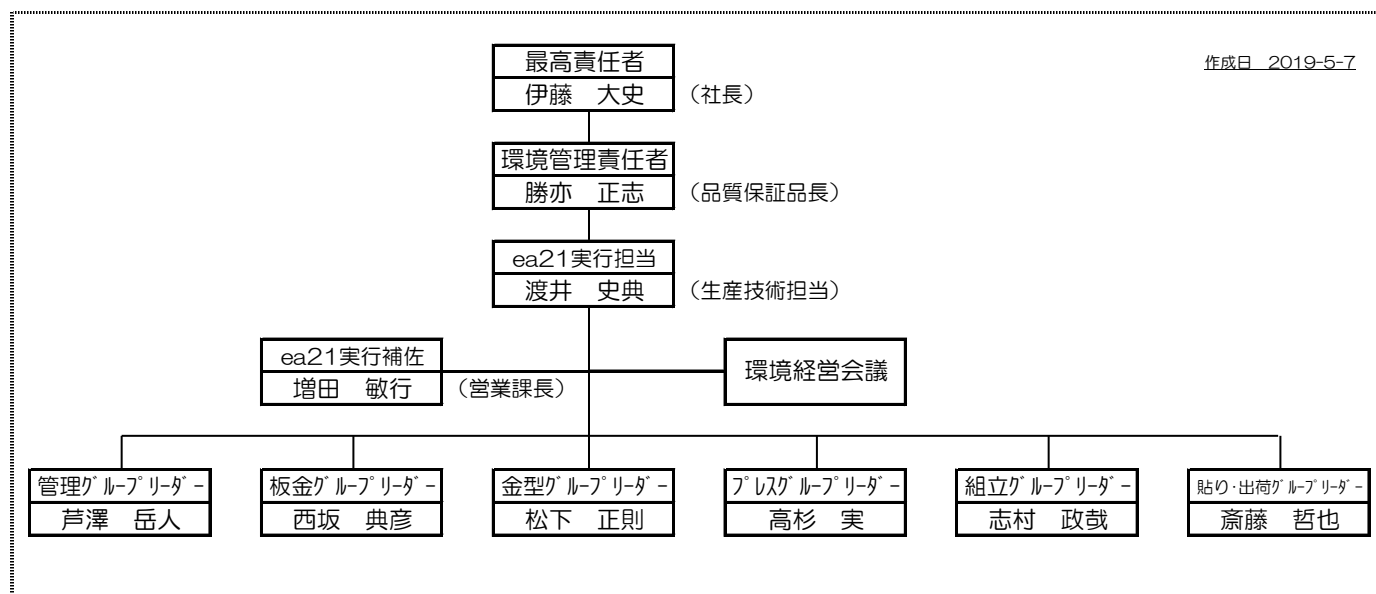
プレス加工の現場を見学



金型製造の現場を見学

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

<実施体制>



<役割・責任及び権限>

最高責任者

- ・ 経営における課題とチャンスの明確化
- ・ 環境経営システムの構築、マニュアルの制定及び承認
- ・ 環境経営方針・環境経営目標の策定及び見直し
- ・ 環境経営計画の承認
- ・ 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な資源の提供
- ・ 緊急事態発生時の統括

環境管理責任者

- ・ 環境経営計画の策定と推進
- ・ 環境法規等の把握及び見直し
- ・ 環境教育の統括
- ・ 環境経営システムの評価、見直し及び報告
- ・ 環境経営システムの維持管理

ea21実行担当、実行補佐

- ・ 環境経営計画の推進と実行
- ・ 環境法規等の把握と管理
- ・ 環境教育の計画
- ・ 環境経営システムの評価、見直し
- ・ 環境経営システムの維持管理

各グループリーダー

- ・ 環境経営計画の周知と実行
- ・ 環境法規等の把握及び遵守
- ・ 環境教育の推進
- ・ 環境経営システムの評価、見直し
- ・ 環境経営システムの維持管理

従業員

- ・ ea21活動を理解し、自主的、積極的に活動へ参加
- ・ 環境法規等の自覚及び遵守

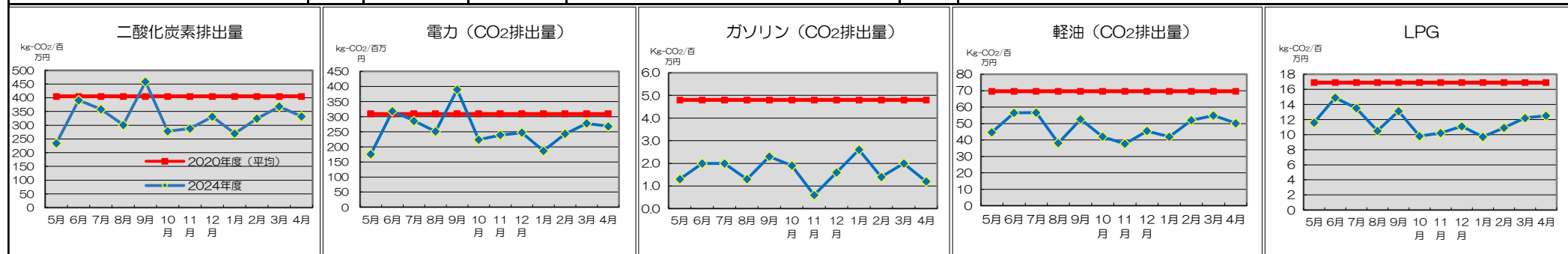
VI. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

環境経営目標項目	推進部門	単位	基準値	目標実績	環境経営目標値	
			2020年度		2024年度	
			5月～4月		5月～4月	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) *1	全体	%	—	目標	-4	
		kg-CO2/百万円	—		402	
		kg-CO2	—		362,244	
		%	100	実績	-20	
		kg-CO2/百万円	419		322	
		kg-CO2	374,819		374,343	
		—	—	評価	○	
	電力使用量	本社	kwh	601,741	実績 (総量)	632,491
			kg-CO2	265,368		278,929
		西山	kwh	37,944		37,413
			kg-CO2	16,733		16,499
	全体	kwh	639,685	669,904		
		kg-CO2	282,101	295,428		
	ガソリン使用量	全体	ℓ	1,872		829
			kg-CO2	4,345		1,924
	軽油使用量	全体	ℓ	24,000		20,834
			kg-CO2	62,976		54,668
	灯油使用量	本社	ℓ	3,600		3,131
			kg-CO2	8,971		7,803
		西山	ℓ	400		448
			kg-CO2	997		1,116
		全体	ℓ	4,000		3,579
			kg-CO2	9,968		8,919
	LPG使用量	全体	kg	5,143		4,468
			kg-CO2	15,429		13,404
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)						
一般廃棄物排出量削減 (リサイクル) ダンボール、新聞紙、コピー紙	全体	%	—	目標	-1	
		kg/百万円	—		2.71	
		%	100	実績	-33	
		kg/百万円	2.73		1.82	
		kg	2,444		2,120	
		—	—	評価	○	
一般廃棄物排出量削減 (最終処分) 可燃ごみ	全体	%	—	目標	-1	
		kg/百万円	—		5.45	
		%	100	実績	-41	
		kg/百万円	5.50		3.20	
		kg	4,920		3,745	
		—	—	評価	○	
産業廃棄物排出量削減 (リサイクル) 木くず、廃プラスチック	全体	%	—	目標	-1	
		kg	—		6,791	
		%	100	実績	-26	
		kg	6,860		5,000	
		—	—	評価	○	
総排水量削減 (節水)						
水使用量削減	全体	%	—	目標	-1	
		m³	—		577	
		%	100	実績	-1	
		m3 (本社工場)	495		437	
		m3 (西山工場)	88		136	
		全体	583		573	
		—	—	評価	○	

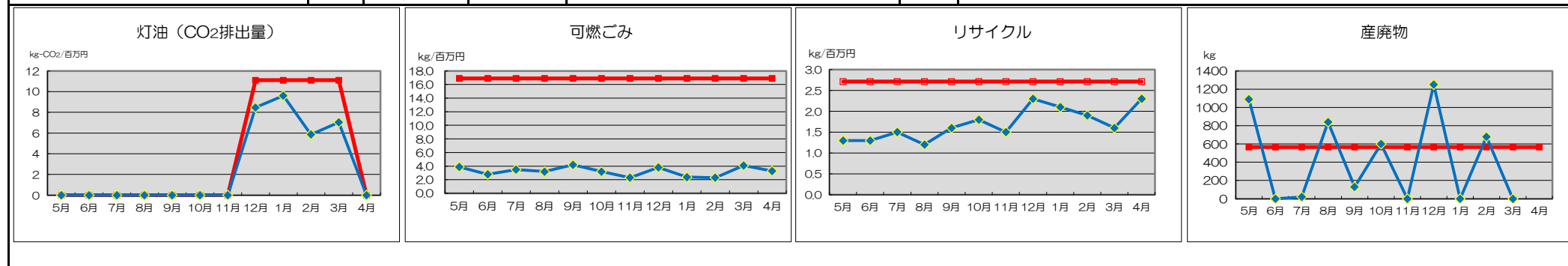
*1 二酸化炭素排出係数は 0.441kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用した。

Ⅵ. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

取 組 項 目 (単位)	目標と実績	基準年度比	取 組 実 績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
二酸化炭素排出量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 402 実績値 322	-4% -21%	基準年度比目標-4%に対し、実績は-21%となり目標を達成することが出来た。	○	今年度は金型製作受注増加で電力使用が増え二酸化炭素排出量が増加したが、売り上げが増え原単位で目標達成した。次年度もCO ₂ 削減を重視して活動していく。
1. 電力使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 303 実績値 254	-4% -16%	本社コンプレッサーおよび金型ワイヤーカット室のエアコンを更新した。	○	省エネ設備導入補助金を活用してコンプレッサーとパッケージエアコンを導入した。これにより12月以降本社工場の電力使用量(Kwh)が減少した。
2. ガソリン使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 4.8 実績値 1.6	-1% -66%	エコドライブ、安全運転、燃費監視を継続して実施した。	○	営業車(ガソリン車)を使って客先打合せなどの訪問機会が減っている。コロナ後、電話、メール、リモートが進み、客先への訪問が減った為ガソリン使用量が減少した。
3. 軽油使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 69.7 実績値 47.0	-1% -33%	エコドライブ、安全運転、燃費監視を継続して実施した。	○	一部受注が減少した影響により納品が減少した。一方製品の運搬が効率的に行われて軽油使用量の削減になっている。次年度も安全運転、使用量削減を推進していく。
4. 灯油使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 11.1 実績値 7.6	-1% -31%	毎週気温と灯油残量をみながら購入量を調整し使用量の削減を推進した。	○	年々冬の最低気温が上がり低温の日数が減ってきている様に感じる。今期の灯油購入量は減少した。次年度も引き続き灯油使用量削減を推進していく。
5. LPG使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 16.6 実績値 11.5	-4% -31%	フォークリフトの運転安全規則を見直し全体に周知徹底した。	○	LPGの使用量は総量で前年度比較250kg削減、原単位では目標比で5.1kg-CO ₂ /百万円削減できた。次年度も使用量削減と安全運転を推進する。



◆廃棄物排出量削減	目標と実績	基準年度比	取 組 実 績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
① ダンボール、新聞紙、コピー紙 (kg/百万円)	目標値 2.71 実績値 1.75	-1% -33%	ラミネート紙等の難処理古紙を毎月50kg収集してリサイクル原料にした。	○	リサイクルが難しいとされるラミネート紙等をリサイクル原料に回収業者と契約し取引を進めた。次年度も引き続きリサイクルを推進していく。
② 可燃ごみ (kg/百万円)	目標値 5.45 実績値 3.22	-1% -41%	軟質プラスチックと難処理古紙の分別が定着し可燃ごみの量が減少した。	○	一部の剥離紙をリサイクルして可燃ごみの量を削減できた。次年度も引き続き可燃ごみの削減を推進していく。
③ 木くず、廃プラスチック (kg)	目標値 6,791 実績値 5,000	-1% -26%	今期から軟プラスチックの分別リサイクルを開始した。軟プラはフレコンで回収する。	○	今年度より軟質プラスチックの分別を開始した。これにより処分費用が発生しているがリサイクルにより産廃物減少や資源の有効利用に寄与する為継続していく。

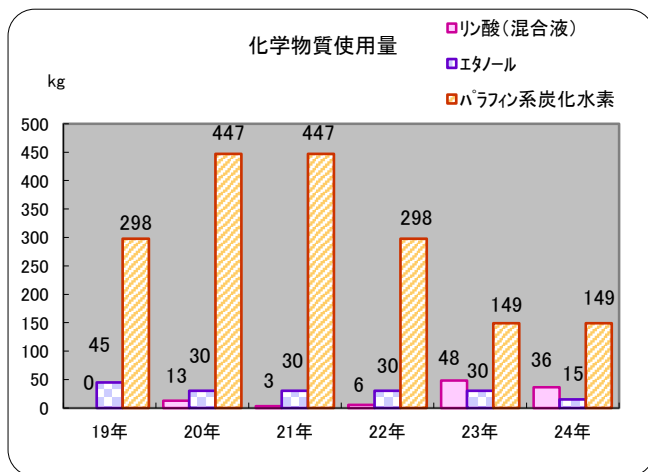
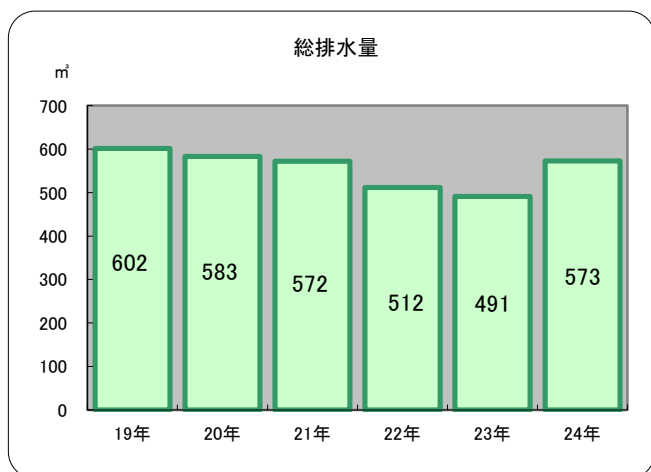
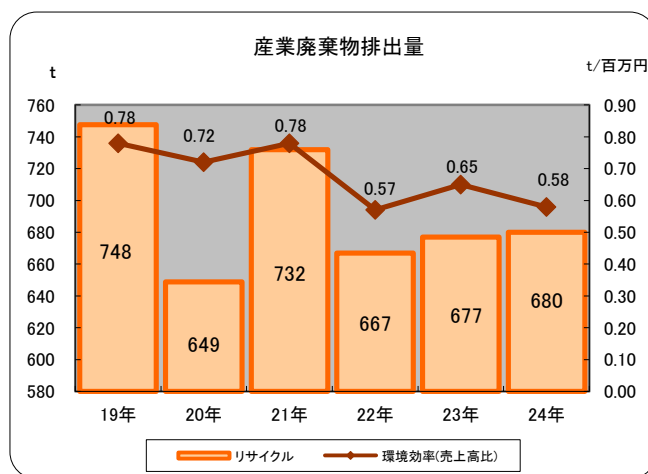
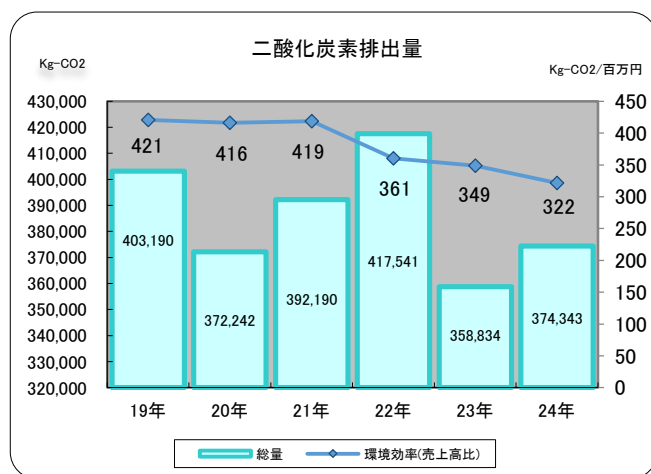


取 組 項 目 (単位)	目標と実績			基準年度比	取 組 実 績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
◆総排水量削減							
水使用量の削減 (m³)	目標値	577	-1%	工業用地の井戸ポンプ交換に合わせて 水質検査を実施した。	○	本社工場の水使用量は前年度と同じだったが西山工場は溶接機の循環冷却装置 トラブルで井水を直接冷却水に使用した為増加した。次年度も引き続き水使用量 削減を推進する。	
※実績値は（本社と西山工場の合計）	実績値	573	-1%				
<div>水使用量</div> 							
◆化学物質使用量削減							
アルコール・洗浄液の適切な管理	目 標	適切な管理	—	プレス加工の改善で洗浄工程を削減した。 これにより洗浄液の使用が減少した。	○	タッパ加工、バーリグ（ステール）加工の加工油を改善し、脱脂洗浄が不要になり 作業工程の短縮と洗浄液の使用量削減に繋がった。	
	実 績	継続実施	—				
◆グリーン購入への取り組み							
エコ製品購入(副資材,事務用品)	目標値	50%	—	事務用品のエコ製品を積極的に購入した。	○	83品購入し59品エコ製品を購入した。次年度も引き続きエコ商品を購入する。	
	実績値	71%	—				
◆製品・サービスへの環境配慮							
難処理古紙のリサイクル推進	目標値	50%	—	難処理古紙（断熱材の剥離紙）のリサイクル を推進した。	○	今期から難処理古紙を分別し、ダンボールと一緒にリサイクル原料にした。毎月 安定した量を分別出来ておりリサイクル率の向上になった。次年度も引き続き進める。	
	実績値	50%	—				
300tプレス段取り時間短縮による 生産性向上	目標値	—	—	金型、材料置場の見直しを行い段取り時間 の短縮が出来た。	○	金型、材料の置き場改善を行い段取り時間の短縮に繋がった。次年度は生産性を 上げる為の改善を推進していく。	
	実績値	—	—				
◆その他							
①環 境 教 育	目 標	12	100%	リーダー以上対象パワーハラスメント教育を 実施。アマダPB研修、展示会参加	○	パワハラ防止法の義務化に伴いリーダー以上対象にパワハラについての勉強会を 実施した。板金グループが曲げ加工研修会に参加した。次年度も教育に力を入れる。	
	実 績	12	100%				
②防 災 訓 練	目 標	1	100%	4月に避難訓練・消火訓練・応急救護訓練 5月に起震車を使った揺れ体験を実施した。	○	昨年度実施した止血の訓練を再度行なった。地震体験車に乗り震度7の縦揺れ 横揺れを体験した。参加アンケートの感想や反省を今後の活動に取り入れていく。	
	実 績	1	100%				
③清 掃 活 動	目 標	3	100%	工場内外の清掃を実施。週末の清掃活動が 定着し、工場内がきれいに保たれた。	○	工業用地入口の草刈を実施した。今後も出来るだけ実施していく。（地域貢献） 不要金型の整理を行った。次年度は不要型の返却を進める。	
	実 績	3	100%				
④安 全 衛 生 活 動	目 標	12	100%	熱中症対策で作業服に空調服を取り入れた。 猛暑対策展に参加し対策案を検討した。	○	屋外やテント倉庫で作業する人の中で空調服を希望する者に支給した。 熱中症対策として熱中症指数表と温湿度計を設置した。次年度も暑さ対策を推進する。	
	実 績	12	100%				
⑤SDGsの取り組み	目 標	—	—	個人目標を立ててそれぞれが活動した。 活動結果を報告して貰い全社で共有した。	○	個人のSDGs活動は2年経ったがマンネリ化がある。新たな取り組みを検討する。 幸せデザインサーベイの取り組みを開始した。次年度具体的に進めていく。	
	実 績	—	—				

Ⅵ. 環境負荷の状況

環境への負荷			単位	2021年	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量	二酸化炭素		kg-CO ₂	392,190	417,541	358,834	374,343
	(電力)		kg-CO ₂	300,672	327,741	279,379	295,428
	※1 (化石燃料)		kg-CO ₂	91,518	89,800	79,455	78,915
	(使用した二酸化炭素排出係数)		kg-co2/kwh	0.441	0.441	0.441	0.441
廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	リサイクル	t	2	1	2	2
		熱利用	t	5	6	4	4
		最終処分量	t	0	0	0	0
	産業廃棄物	中間処理	t	732.1	667.3	677.2	680.0
		リサイクル	t	732.1	667.3	677.2	680.0
		最終処分量	t	0.3	0.2	0.0	0.3
総排水量	公共用水域		m ³	572	512	491	573
水使用量	上水・地下水		m ³	572	512	491	573
化学物質使用量	リン酸(混合液)		kg	3	6	48	36
	エタノール		kg	30	30	30	15
	パラフィン系炭化水素		kg	447	298	149	149

※1. (化石燃料)にLPGの排出量が含まれる。LPG排出量削減目標、計画及び取り組みは2021年から開始した。



VI. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

○：よく出来た

△：もっとがんばりたい

×：出来なかった

★印＝新たな取り組み

2024 年 度 活 動 計 画 内 容				手 段	推 進 者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	活動評価		
◆二酸化炭素排出量削減																				
電力消費量の削減		昼休み、使用時以外の照明消灯	ルール遵守・確認	増田	昼休み時間の消灯推進													○		
		空調の適温化(設定温度：夏28℃冬20℃)	ルール遵守・確認	望月		28℃設定	←					20℃設定	←				○			
		エアコンフィルターの定期清掃	ルール遵守・確認	勝亦			フィルタ清掃					フィルタ清掃						○		
		エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録				点検と記録			点検と記録			点検と記録		○			
		PC、OA機器の省電力化設定にする	ルール遵守・確認	芦澤	P Cスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行												○			
		夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルール遵守・確認	芦澤	退勤時の主電源オフを徹底												○			
		クールビズの励行	ルール遵守・確認	勝亦			◎猛暑対策展参加7/24・熱中症対策（空調服支給）										○			
		コンプレッサー昼休み時間の停止	ルール遵守・確認	高杉/志村	昼休み時間のスイッチオフ												○			
		ピークデマンドの監視と月例報告	維持管理	勝亦													○			
		★新設備導入による省エネと生産性向上	改善・確認	勝亦	★中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金決定(10/7)							コップリッサー(12/8)バックグー1732(1/8)導入					○			
化石燃料の削減	灯油	冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	改善・確認	勝亦								灯油使用量の管理推進						○		
	ガソリン、軽油	燃費集計、エコドライブ、安全な運転	改善・確認	池田	運搬作業、品揃え作業の多能工化			新人作業者OJT									○			
	LPG	★アイドリッパ時インジ停止、フォークリフト安全速度運転	ルール遵守・確認	池田			構内7km/h走行の反復指導											○		
◆廃棄物排出量削減																				
一般ゴミの削減		個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを周知													○		
ゴミ分別とリサイクルの推進		ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルール遵守・確認	高杉	分別の呼びかけと定期確認													○		
		コピー紙の両面積極的使用による購入量削減	ルール遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進													○		
		PPバンド、容器袋の再利用推進	ルール遵守・確認	池田	使い終わったPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進													○		
産廃物の削減	★	難処理古紙リサイクルと軟プラスチック分別	ルール遵守・確認	渡井	難処理古紙の収集定着			軟質プラスチック分別開始7月～										○		
		電子マニフェストによる手続き簡素化	維持管理	勝亦	★電子マニフェスト開始			★産業廃棄物報告書提出5/13										○		
5Sの推進		工場掲示板整備と品質、環境、安全連絡の徹底	改善・確認	渡井														○		
◆総排水量削減																				
水使用量の削減（節水）		手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け													○		
		月1回水使用量、漏水の点検	ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認													○		
		スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃													○		
		貯水槽点検・清掃/浄化槽定期清掃・法令検査	維持管理	勝亦			定期清掃				定期清掃				定期清掃		定期清掃3/	○		
◆化学物質使用量削減																				
アルコール・洗浄液・油・リン酸の適切な管理		アルコール・洗浄液・油・リン酸の保管、SDS	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理													○		
◆グリーン購入への取り組み																				
エコ製品購入(事務用品)		エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定													○		
◆製品・サービスへの環境配慮																				
顧客満足度の向上	★	難処理古紙リサイクル率アップ	リサイクル率	望月		回収サイクル定着の確認							難処理古紙置場の管理					○		
	★	300tプレス段取り時間短縮による生産性向上	改善・確認	高杉		現状把握5/30			屋外棚製作11/1			不要金型整理2/28			段取人員補強			○		
◆SDGsの取り組み																				
SDGsの取り組み		私のSDGs宣言 半期毎 チェック	計画・実施	勝亦	半期活動報告							半期活動報告						○		
	★	KPI設定の推進と実施フォロー	計画・実施	伊藤						KPI進捗フォロー（商工中金）8/30			工場見学会			「くるみん認証」計画			△	
	★	ダイバーシティ推進、人材育成強化	計画・実施	伊藤					海外実習生受け入れ（1名）8/1			スキルマップ作成			幸せデザインサーベイ計画			△		
◆その他																				
環境教育		EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	EMS取組の月次報告の徹底			ハラスメント教育6/27			EXPO H2&FC展10/4			JIMTOF11/7				○		
防災訓練		緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池		防災設備点検5/16			防災設備（ホース更新）				防災設備点検11/18			訓練計画3/15			○	
清掃活動		工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	連休前清掃	SP7 117 倉庫清掃			連休前清掃	生産終了金型整理と返却			連休前清掃					○		
安全・労働衛生活動		安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井	健康診断	安全準備月間			安全規定整備						7-スリッパ実施2/3				△	
工業団地の水道管理(会長職)		★井戸洗浄工事、貯水槽清掃、貯水槽修繕、漏水対応	計画・実施	勝亦				貯水槽清掃7/7			井戸洗浄工事10/21～23			水質検査11/25			定例総会1/30			○

Ⅶ. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境経営目標項目	推進部門	単位	基準	目標	目標	
			2020年度		2025年度	
二酸化炭素排出削減 （省エネルギー） *1	全体	%	—	目標	—5	
		kg-CO2/百万円	419		398	
		kg-CO2	374,819		359,269	
	電力使用量	全体	kwh	639,685		607,701
			kg-CO2	282,101		267,996
	ガソリン使用量	全体	ℓ	1,872		1,853
			kg-CO2	4,345		4,301
	軽油使用量	全体	ℓ	24,000		23,760
			kg-CO2	62,976		62,346
	灯油使用量 *2	本社	ℓ	3,600		3,600
			kg-CO2	8,971		8,971
		西山	ℓ	400		400
			kg-CO2	997		997
		全体	ℓ	4,000		4,000
			kg-CO2	9,968		9,968
	LPG使用量	全体	kg	5,143		4,886
			kg-CO2	15,429		14,658
廃棄物排出量削減（リサイクル推進）						
一般廃棄物排出量削減 （リサイクル） ダンボール、新聞紙、コピー紙	全体	%	—	目標	—1	
		kg/百万円	2.73		2.71	
		kg	2,444		2,420	
一般廃棄物排出量削減 （最終処分） 可燃ごみ	全体	%	—	目標	—1	
		kg/百万円	5.50		5.45	
		kg	4,920		4,871	
産業廃棄物排出量削減（リサイクル） 木くず、廃プラスチック	全体	%	—	目標	—1	
		kg	6,860		6,791	
総排水量削減（節水）						
水使用量削減	全体	%	—	目標	—1	
		m3（全社）	583		577	
		m3（本社工場）	495	—	490	
		m3（西山工場）	88		87	

*1 基準年の二酸化炭素排出係数は 0.441 kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用する。

*2 灯油使用量は売上高に比例せず、その年の気温に影響し、削減目標値の設定が難しいことから過去使用実績を踏まえて維持管理目標を設定する。

VII. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

★印＝新たな取り組み

2025 年 度 活 動 計 画 内 容			手 段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
◆二酸化炭素排出量削減																
電力消費量の削減	★	昼休み、使用時以外の照明消灯	ルル遵守・確認	増田	昼休み時間の消灯推進				★工場内のLED化推進(補助金申請)9／							
		空調の適温化(設定温度：夏28℃冬20℃)	ルル遵守・確認	望月		28℃設定						20℃設定				
		エアコンフィルターの定期清掃	ルル遵守・確認	勝亦			フィルタ清掃					フィルタ清掃				
		エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録			点検と記録			点検と記録			点検と記録		
		PC、OA機器の省電力化設定にする	ルル遵守・確認	芦澤	P Cスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行											→
		夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルル遵守・確認	芦澤	退勤時の主電源オフを徹底											→
		★クールビズの励行	ルル遵守・確認	勝亦	★空調服のユニフォーム採用6／						→					
		コンプレッサー昼休み時間の停止	ルル遵守・確認	高杉/志村	昼休み時間のスイッチオフ											→
		ピークデマンドの監視と月例報告	維持管理	勝亦												→
	★	新設備導入による省エネと生産性向上	改善・確認	勝亦				★新規プレスブレーキ導入9／								
化石燃料の削減	灯油	冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	改善・確認	勝亦								灯油使用量の管理推進				→
	ガソリン、軽油	★燃費集計、エコドライブ、安全な運転	改善・確認	池田	★出荷作業の多能工化推進					→						
	LPG	アイリッドエンジン停止、フォークリフト安全速度運転	ルル遵守・確認	池田			★構内安全走行の指導徹底									→
◆廃棄物排出量削減																
一般ゴミの削減		個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルル遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底											
ゴミ分別とリサイクルの推進	★	ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルル遵守・確認	高杉	断熱材剥離紙(片側ラミネート紙)の分別リサイクル推進						★網バレット保護紙の検討					
		コピー紙の両面積極的使用による購入量削減	ルル遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進											→
		PPバンド、容器袋の再利用推進	ルル遵守・確認	池田	PPバンド、ビニール袋再利用推進											
産廃物の削減		難処理古紙リサイクルと軟プラスチック分別	ルル遵守・確認	渡井	難処理古紙／軟プラのリサイクル											→
	★	電子マニフェストによる手続き簡素化	維持管理	勝亦			産業廃棄物報告書提出		★電子マニフェスト切り替え(廃酸)							
5Sの推進	★	仕掛品・完成品・金型の置き場改善	改善・確認	渡井			★北テント倉庫重量ラック設置				★不要金型の返却、廃却					
◆総排水量削減																
水使用量の削減(節水)		手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルル遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け											→
		月1回水使用量、漏水の点検	ルル遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認											→
		スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃											→
		貯水槽点検・清掃/浄化槽定期清掃・法令検査	維持管理	勝亦			定期清掃			定期清掃			定期清掃	法令検査3/	定期清掃3/	
◆化学物質使用量削減																
アルコール・洗浄液・油・リン酸の適切な管理		アルコール・洗浄液・油・リン酸の保管、SDS	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理											→
◆グリーン購入への取り組み																
エコ製品購入(事務用品)		エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定											→
◆製品・サービスへの環境配慮																
顧客満足度の向上		難処理古紙リサイクル率アップ	リサイクル率	望月		回収サイクル定着の確認				→		難処理古紙の置場管理				
	★	300tプレス段取り時間短縮による生産性向上	改善・確認	高杉	★標準作業時間設定											
◆SDGsの取り組み																
SDGsの取り組み		私のSDGs宣言 半期毎チェック	計画・実施	勝亦	半期活動報告						半期活動報告					
	★	KPI設定の推進と実施フォロー	計画・実施	伊藤				KPI進捗フォロー(商工中金) 8/								
	★	ダイバーシティ推進、人材育成強化	計画・実施	伊藤	★幸せデザイン・ベイ・アワード 6/		金型・スポットGr新人作業員3名配属 6/		技能実習生2名 10/							
◆その他																
環境教育		EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	EMS取組の月次報告の徹底											→
防災訓練		緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池		防災設備点検5/						防災設備点検11/		訓練計画		防災訓練
清掃活動		工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	連休前清掃	SP7 11/7 倉庫清掃	連休前清掃	生産終了金型整理と返却				連休前清掃	屋外金型ラック製作			
安全・労働衛生活動		安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井	健康診断	安全準備月間	安全規定整備									

Ⅷ. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 適用される環境関連法規等とその遵守状況（2024年度：2024年5月～2025年4月）

法令・条例等	適用事項及び遵守内容	遵守状況
廃棄物処理法 (法12条2項、規8条) (法12条の3～5) (法12条の3、5)	木くず、廃プラスチック、廃油、廃酸、蛍光灯 囲い、表示板設置（60×60cm以上） 産業廃棄物の収集、運搬、処分の委託契約 産業廃棄物管理票の保管(A、B2、D、E票)	 ○ ○ ○
静岡県産業廃棄物の適正な 処理に関する条例 (条例8条) (条例10条) (法12条の3第6項)	産業廃棄物管理責任者の選任 年1回実地確認（優良産廃事業者は不要） 産業廃棄物管理票の交付状況報告	△ △ 6/25提出
騒音規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例 (法6条) (法5条) (条例52条) (法4条の3) (法3条の3)	騒音規制法に基づく特定施設の届出 規制基準：第2種区域 公害防止管理者の届出 公害防止統括者の届出	○ ○ ○ ○
振動規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例 (法6条) (法5条) (条例79条) (法4条の3) (法3条の3)	振動規制法に基づく特定施設の届出 規制基準：第1種区域の2 公害防止管理者の届出 公害防止統括者の届出	○ ○ ○ ○
労働安全衛生法 (法22条) (法66条) じん肺法第7条～9条2 特化則第38条の21第1項 (法606条、607条) (法604条、605条)	耳栓着用 健康診断(年1回) じん肺健康診断（6か月毎） 溶接ルームの換気（送風機、集塵機） 温湿度確認 照度、採光及び照明	○ 5/30実施 ○ ○ ○ ○
浄化槽法 (法7条、11条) (法8条) (法9条)	定期検査(年1回) 保守点検(年3回) 清掃(年1回)	3/12実施 7/29、1/9、3/8 西山工場12/9、本社3/21
消防法 富士宮市火災予防条例 (9条の3) (第77条1項)	危険物の規制量未満での使用と保管 消防法に準じた形で管理 SDSの設置、保管	○ ○ ○
RoHS指令 REACH規則	材料、副資材RoHS適合品を購入 RoHS適合品に識別表示し出荷 REACH規制対象物質の含有量・無の報告	○ ○ ○
フロン排出抑制法 (法86条) (法第16条①) (法第43条) (法第45条)	適切な場所への設置 機器の簡易点検 点検等の履歴の保存(設置から廃却後3年保管) 機器の廃却時、引取証明書の保管(3年)	○ ○ ○ ○

○遵守 △非該当/継続 ✕未遵守

2. 環境関連法規等の遵守状況の評価結果

環境関連法規等の適用事項及び遵守内容に対する逸脱はありません。

3. 関係機関からの指摘、利害関係者からのクレーム等

過去3年間（2022年5月～2025年4月）、一切ありません。

法令等の最新情報は各WEBサイトで調べ、4/24に遵守状況を確認しました。

承認	確認
2025/4/25 	2025/4/25 

IX. 代表者による全体の評価と見直し・指示

作成

勝亦

作成 2025年 5月 31日

1・見直し関連情報	項 目		確認 (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	全ての目標を達成しました
	3	環境経営活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	環境活動計画に沿って取り組むことが出来ました
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	環境関連法は遵守され問題ありません
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	外部からの苦情はありません
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません
	8	その他()	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません

		代表者	伊 藤 大 史	
2・代表者による全体評価・見直し指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、 環境経営への取組の適切性等)		本年度は省エネ活動と省エネ投資を積極的に行い環境改善に努めた。次年度も引き続き全照明LED化など省エネ活動を継続しながらCO2排出の改善、社内環境を整備し、2Sや安全な職場作りの取組強化を進める。	
	見 直 し 項 目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有(無)	
	2	環境経営目標・計画	有(無)	
	3	環境経営活動計画・取組項目	有(無)	
	4	環境経営に関する組織	有(無)	
	5	その他のシステム要素	有(無)	
	6	その他(外部への対応)	有(無)	